

石巻市観光復興プラン（素案）に対するパブリックコメント意見一覧及び回答

番号	項目	意見・提案の内容（要旨）	石巻市の考え方
1	イベント	<p>現在関東方面より、自動車好きが集まれるイベントを計画している。</p> <p>牡鹿半島方面を紹介したいが、道路の整備状況や宿泊施設が十分でなく大手を振って紹介できていない。</p> <p>将来的にそのようなイベントを受け入れる態勢を市として準備して欲しい。</p>	<p>牡鹿地域では、震災復興工事のため暫定的な道路工事は行われているものの工事車両等が往来する状況が続いております。</p> <p>今後の道路整備にあわせ、イベントの受入態勢等についても検討して参りたいと考えております。</p>
2	道の駅	<p>石巻への観光客の流入は電車やバスよりも車が多いのではないかと。</p> <p>道の駅が市に一つではあまりにも少なすぎる。石巻の国道幹線の出入り口にあると良い。</p> <p>牡鹿、桃生、蛇田、この三箇所が主要ポイントと考える。</p>	<p>ご意見のとおり、本市への観光客の足は圧倒的に車が多い状況であります。</p> <p>この状況は今後も続く見込みであり、観光振興を図る上で、道の駅等整備も検討の余地は十分あると考えます。</p> <p>しかし、整備にあたっては事業採算性が重要であることから、周辺市町の動向も踏まえ、慎重に検討して参りたいと考えております。</p>
3	中心市街地	<p>駅前から中瀬までの景色があまりにも整備されていない。</p> <p>明確な導線を作り、シャッターで締め切った店舗を安価に有効活用できる仕組みを作るべき。</p> <p>学生主導の模擬店舗展開も必要。</p> <p>空き地は整地しケータリングカーの乗り入れを容易にする必要がある。</p>	<p>ご意見をいただいた件につきましては、現在、本市が策定を進めております中心市街地活性化計画や水辺のプロムナード計画を進めていく中で、関係団体と協議を重ねながら中心市街地をより魅力的な街にし、観光客が訪れるような街づくりに努めて参りたいと考えております。</p>

4	キャンプ場	<p>宿泊施設の数を増やすのは難しいが、近年キャンピング人口が増加していることを鑑み、キャンピング場を整備することを提案する。</p> <p>もちろんキャンピングカーの乗り入れを可能としたものである。</p> <p>門脇地区を公園にする旨の話が聞くが、数mの嵩上げを行い、公園&キャンピング場&緊急避難所となりうる“防災モデル公園”を建設してみてはどうか。</p>	<p>ご意見のとおり、キャンプ場の整備は、観光振興のひとつとして必要であると考えており、これまでも牡鹿・雄勝等の半島部や田代島にキャンプ場を整備してきました。</p> <p>南三陸金華山国定公園の国立公園化に伴い、更にニーズは増大する可能性があり、今後、動向を注視していきたいと考えております。</p> <p>門脇（南浜）地区の祈念公園につきましては、現在、国が基本構想の策定を進めているところであり、具体的な内容については、今後検討されますが、その動向を注視していきたいと考えています。</p>
5	観光案内	<p>市内の観光案内が不足している。</p> <p>フリーのwifi環境を早急に整え、携帯端末などにより歩きながらにその直近の観光案内や、道のり案内、飲食土産等店舗案内を行える環境を構築すべきである。</p> <p>これは外国人観光客にも有効に働くであろう。</p>	<p>ご意見の内容は、早期に取り組む課題として認識しております。</p> <p>今後、関係機関と協議・連携を図りながら、費用対効果を検証し、実施について検討していきたいと考えております。</p>
6	マンガの活用	<p>漫画を基軸に展開するに必要なのは漫画に興味を持った人を流入しやすくする必要がある。</p> <p>漫画家を目指す人たちに道を開くプロジェクトも必要ではないか。</p> <p>画材などはすべて用意すると高額となるが、レンタル部屋を作り、そこに道具一式を揃え自由に描かせてみてはどうか。</p> <p>長期滞在者のために優遇処置をとることや出版関連会社との連携なども有効と考える。</p>	<p>本市では、マンガによる街づくりを推進しており、これまでもマンガに関するイベント等を実施してきました。</p> <p>今後ご意見を参考にし、様々な事業を展開していきたいと考えております。</p>

7	食に関して	<p>石巻独特の食材や郷土料理がある。</p> <p>市民からそれらの情報を積極的に吸収し、それを商品として展開していく必要がある。</p> <p>各地方に仕事で出向くが、各地方独特の料理は興味をひき、また、面白いものである。</p>	<p>地元商品の商品展開ですが、本市では、震災直前に設置された「地産地消推進協議会」で事業を展開していくこととしております。</p> <p>ご意見の内容につきましては、同協議会の活動の中で参考にさせていただきます。</p>
8	防災と観光	<p>各地海岸線の復旧復興は、民意を主に慎重に取り組む必要がある。</p> <p>巨大な防潮堤を造ったところで、そんなものは役に立たないことは震災で学んだはずだ。</p> <p>それよりも内地に向かう放射線状の避難路を整備すべきである。</p> <p>また浸水地域の傍の高台など、観光での来客者が混乱に巻き込まれずスムーズに避難できるシステム（ハードもソフトも）が必要だ。</p>	<p>観光客の避難誘導については、市の防災計画の中で検討しております。</p> <p>また、防潮堤の整備等防災に関するご意見につきましては担当課に伝えさせていただきます。</p>
9	外国人観光 (ホームステイ)	<p>余力のある高齢者が外国人をホームステイさせながら受け入れるのはどうかと思います。</p> <p>食事はおいしい石巻の店で食べてもらえば一石二鳥ではないかと思えます。</p> <p>●メリット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人をホームステイさせることで高齢者の生きがいになる。 ・世界の人と絆が強まる。 ・被災地の人々の暮らしを肌で知ってもらえる。 ・まちで食事することでおいしい石巻のことを知ってもらえるし街の活性化に繋がる。 ・専修大で学ぶことで専修代の学生減少の歯止めになる。 	<p>ご意見、ありがとうございます。</p> <p>本市の観光を含めた外国人交流については、決して多いとは言えない状況にあります。</p> <p>このことは、外国語学習を筆頭に受入態勢が未整備であることに起因していると考えており、本プランでも受入態勢の整備が急務の課題としております。</p> <p>市では、来年度より国際観光テーマ協議会に加入し、本格的な準備に入りたいと考えておりますので、ご提案につきましても検討させていただきます。</p>

10	住民参加	<p>今回のプランでは、庁内の意気込みはすごく感じますが、市民のパワーを活かそうというところがどこにもありません。</p> <p>街づくりでも、プロジェクトでも、成功している市町村は住民の力を上手に活かしています。どんな事業も最後は人材です。住民が魅力を感じないところに、観光客は来ないと思います。</p> <p>市民の役割や活用の姿もプロジェクトにあった方が、誰にでも理解されると思います。</p>	<p>ご意見のとおりと考えております。</p> <p>今回のプランは、復興という性格上、市の考え方を示し、観光関係団体等に意見をいただくという手法をとったものですが、このプランを進めていく上では、市民の力が重要であると考えております。</p> <p>今後、本プランを推進していく段階で事業ごとに市民の皆様とどのように連携していか考えていくとともに、皆様のご意見についても積極的にとり入れていきたいと考えております。</p>
11	ブランド化	<p>石巻の売りの一つは、水産だと思えます。</p> <p>ブランド化の一つの方法は、CM等の情報戦略だと思えます。</p> <p>有名人を使ったCMなど思い切った方法が必要だと思えます。</p>	<p>ご意見のとおり、本市の売りは「世界三大漁場のまち」であります。</p> <p>CM等のPR戦略は重要でありますので費用対効果を考慮し、検討していきたいと考えております。</p>
12	水産市場	<p>水産市場を作る計画のようですが、以前魚町にあった海鮮いちばが潰れたようなことにはならないに物産館＋温泉施設や遊び場などの複合施設がいいと考えます。</p> <p>魚市場の周辺に、場外市場のような施設をつくることも販売と観光の拡大につながると思えます。</p>	<p>今年度から整備が始まっている魚市場につきましては、高度な衛生管理を導入し、海外マーケットも視野に入れた安心・安全な水産物を提供することを目的に整備する予定であります。</p> <p>ご意見を頂いた内容については、中心市街地に整備予定のまちなか賑わい交流施設で検討しており、参考にさせていただきます。</p>
13	宿泊・アクセス	<p>人が交流するには、その場所や地域へのアクセスと宿泊場所が大切になると思えます。</p> <p>プロジェクトにはアクセスに関する取組が書かれていませんが、何か理由があるのでしょうか。</p> <p>マンガタン列車と三陸道だけで集客できるのでしょうか。そこにこそ戦略が必要なのでは？</p> <p>車利用の方に、車中泊のできる駐車場の設置もいいのでは。</p>	<p>ご意見のとおり、観光振興を図る上でアクセスの重要性は高いことは十分認識しておりますので、関係機関への働きかけを強化して参りたいと考えております。</p>

14	漫画の活用	<p>マンガロードだけで人が回遊するとは思えません。</p> <p>マンガだけに頼らない戦略が必要だと思います。</p> <p>石巻の歴史と文化を1つのエリアの中につくり、活用することはできないのでしょうか？</p>	<p>ご意見のとおり、本市の歴史や文化を伝えることは重要であると考えております。</p> <p>ただ、マンガの持つ力は、年々増していると考えており、今や文化としての地位も確立していると考えられることから、出来る限り活用していきたいと考えております。</p> <p>なお、ご意見を頂いた歴史と文化の件につきましては、中心市街地の活性化を図る上で参考にさせていただきます。</p>
15	自然景観	<p>これからの観光は、点だけでなく複合的な景観があるかどうか人が引き付ける魅力になると思います。</p> <p>どのプロジェクトにも景観に関する記述がありませんが、なぜなのでしょう？</p>	<p>本市の観光力は、食と景観であることは、十分に認識しております。</p> <p>ご意見につきましては、プランにおける三陸復興国立公園プロジェクトと自然公園再生プロジェクトの中で検討して参りたいと考えております。</p>
16	観光戦略	<p>観光復興プランが今後どのような手続きになるのか教えてください。</p> <p>市が頑張っている取組が十分に一般市民に伝わっていないように思います。</p> <p>どうか戦略的な観光とともに戦略的な情報伝達も工夫していただきたい。</p>	<p>本プランは、市民皆様や観光関係団体のご意見を参考にしながら、内容を検証し、今年度末の成案を目指しております。</p> <p>ご意見をいただいた、取組みを市民に伝えることにつきましては、ホームページ等の活用の中で検討するとともに、事業を進める上で十分に検討していきたいと考えております。</p>
17	駅周辺の整備	<p>旅人にとって、駅は玄関であり、街の第一印象を決定づける場所です。</p> <p>大きなアクションプランも大切ですが、まずは駅前の看板などを刷新し、インフォメーションセンターとしての機能を充実させることに取り組みまれてはいかがでしょうか。</p>	<p>インフォメーションの充実につきましては、大きな課題と認識しております。</p> <p>ご意見につきましては、ユニバーサルインフラプロジェクトの中で、観光協会等関係団体と協議し、具体的な整備内容を検討していきたいと考えております。</p>
18	イベント	<p>オンパク型イベント「石巻に恋しちゃった♡」を市の行事として地域に根付かせることを提案します。</p>	<p>ご提案ありがとうございます。</p> <p>本イベントは、宮城県の復興応援隊の事業の一つとして行われているものであり、市の行事とする場合、マンパワー等の検討が必要となりますが、地域のイベントでもあり、ご意見を参考に状況を注視してまいりたいと考えております。</p>

19	田代島	<p>田代島にねこミュージアム（施設）を設置してはどうか。</p> <p>また、ねこをはじめ動物と触れ合えるエリアを作ってはどうか。</p> <p>更に、ネコと漫画を題材とした祭りを実施してはどうか。</p>	<p>田代島の観光につきましては、特に震災後、地域住民が観光客増を望んでいない方が多いという状況から、地元とのコンセンサスを図ることが大きな課題となっております。</p> <p>市としては重要な観光資源と考えておりますので、ご提案については、参考にさせていただきます。</p>
20	外国人観光	<p>我が国が「訪日外国人 3000 万人」を目指す中、本市においても、観光の柱の一つとして外国人観光客誘致の仕組みづくりが重要です。</p> <p>外国人観光客の受け入れ環境の充実には外国人の視点が必要です。</p> <p>在日留学生等を対象としたモニターツアーの実施を推奨します。</p>	<p>ご意見につきましては、市も重要な課題と考えております。</p> <p>現在の大きな課題は、受入態勢が未整備であるという点であり、整備あたっては、外国人の視点に立つというのは当然のことですので、様々な手段でニーズを把握し、受入態勢を整備していきたいと考えております。</p>
21	マンガの活用	<p>石ノ森章太郎先生は、昭和の漫画史に残る巨匠ではありますが、今後の広がりという点では限界があります。</p> <p>マンガを活かしたまちづくりをするのであれば、ハード・ソフト両面とも多種多様の展開を検討していく必要があります。</p> <p>また、マンガタンライナーにもひと工夫必要と思います。</p>	<p>ご意見につきましては、マンガジャパンを中心とした先生方にアドバイスをいただいているところでありますが、仮面ライダーについては、世代を超えたヒーローであり、今後も大きな期待を寄せております。</p> <p>ハード事業の展開につきましては、特にホール等の大事業は、現状を勘案すれば難しい状況ではありますが、ソフト面を充実させながら出来る限りのハード事業を実施していきたいと考えております。</p> <p>また、ご意見を参考にマンガタンライナーの今後の活用についても検討していきたいと考えております。</p>
22	食に関して	<p>食の活用について、オリジナルティが欠けています。他と何が違うのかについて、踏み込んだ検討が必要と思います。</p> <p>また、B-1 については、安易だと思えます。一時的なブームとはなりませんが、長続きするのでしょうか。</p> <p>更に、食の町おこしであれば、マーケティングが必要です。</p>	<p>ご意見をいただきました食の活用につきましては、観光のキーワードが、他と何が違うのか（優れているのか）であることは十分認識をしており、この点につきましては、石巻が世界三大漁場を有する街であるということをいかに浸透させるかが最も重要であると考えております。</p> <p>B-1 ではありますが、これは、本市に「石</p>

		<p>総バラなPRでは、絶対に失敗すると思います。</p>	<p>巻焼きそば」というB級ご当地グルメがあることから始まった事業であり、B-1の趣旨が『地域では昔から食べているが外の人には知らない。これを広げて交流人口を拡大し、街づくりに寄与する』ということでしたので、市も賛同しているという状況であります。</p> <p>また、マーケティングについてもご指摘のとおりで、ターゲットを明確にしたPRをしたいと考えております。</p>
23	教育旅行	<p>1度行けば十分という施設・場所については、そのことをしっかりと認識した上で、戦略を組む必要があるのではないのでしょうか(修学旅行・遠足等)</p> <p>また、めばしい観光施設がないのであれば、これから作るという考えはないのでしょうか。</p>	<p>修学旅行や遠足という教育旅行につきましては、今後重点として、力を入れていきたいと考えております。</p> <p>新たな施設の整備につきましては、現在計画中の施設もありますが、投資効果を検証しながら検討して参りたいと考えております。</p>
24	来訪手段に対応した戦略	<p>首都圏から車で来る方は、少数派であり、主流は鉄道だと思います。</p> <p>首都圏の方をターゲットとする観光は、駅周辺でしか成立しないのではないのでしょうか。</p>	<p>鉄道利用者をターゲットとした場合、駅周辺が中心となることは確かですが、本市の現在の観光客の入込は車利用が多い(仙台や近県からの来訪が多い)状況から、多様な対応が望まれていると考えております。</p>
25	釣り観光	<p>新北上川の北上大堰下流は、サクラマスの釣り場として、年々評価が高まっています。</p> <p>周辺を整備するとともに養殖事業を行い、対象魚数の不足を解消し、集客を目指してはいかがでしょうか。</p>	<p>釣りを観光振興に繋げるということは、以前からクローズアップされていますが、特に川釣りについては、観光に結びついていない状況があります。</p> <p>ご意見につきましては、観光振興としてどう展開できるか、検討させていただきます。</p>
26	イベント	<p>知事にも賛同いただき、マニフェストにも組み込んでいただいている芸術祭を提案させていただきます。</p> <p>このイベントは、観光・祝祭・鎮魂、慰霊・教育の4つをテーマとし、2015にプレイベント2016に本祭を予定しております。</p>	<p>ご提案、ありがとうございます。</p> <p>本イベントは、宮城県の復興応援隊の事業の一つとして行われているものであり、市の行事とする場合、マンパワー等の検討が必要となりますが、地域のイベントでもあり、ご意見を参考に状況を注視してまいりたいと考えております。</p>

27	食に関して	<p>牡鹿半島から内陸部へと生息地が拡大している鹿を有害駆除するだけでなく、食肉としてブランド化してはいかがでしょうか。</p> <p>鹿肉は、低脂肪・高タンパクで美容・健康にも優れており、ジビエ料理の食材を提供する基地となる可能性もあると思います。</p>	<p>ご意見につきましては、現在、他市町の事例等について調査・研究を行っているところであります。</p> <p>近隣では、岩手県大船渡市で実施しておりますが、施設整備には、高額な投資が必要であり、ビジネスとしては、難しいと伺っております。</p> <p>今後、他市町の事例を更に調査・検討して参りたいと考えております。</p>
28	ホエールランド	<p>牡鹿ホエールランドは鯨の町鮎川を象徴するものであるため、再建を廃止された事に強く反対します。</p> <p>商業捕鯨の基地として栄えて来たという、ただ1つの証である牡鹿ホエールランドの再建を要請します。</p>	<p>おしかホエールランドにつきましては、観光振興を図る上で、街の拠点となる施設は重要であることから、現在再建する方向で検討しております。</p>